

〔 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 〕
 平成 27 年度事業計画書
 〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

※ 文中の事業欄において、
 ●：主催事業 ○：共催事業
 を示します。
 ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
 □：定量的指標 ■：定性的指標
 を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市磯子区民文化センター
所在地	横浜市磯子区杉田一丁目1番1号
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上30階建ての、南塔1階および4階から7階部分の一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	延床面積 2,999.72㎡
開館日	平成17年2月5日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇 有限会社アイコンクス／株式会社ニックスサービス 共同事業体
代表団体	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

【指定管理期間中の使命】

文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出し、まちづくりと人づくりに貢献します。

区民ひとりひとりが「磯子の文化」に誇りと愛着を感じ、文化力、地域力を高めていくことで、地域のにぎわいと元気を創出し、“暮らしやすいまち・いそご”の実現につなげます。区民文化センターの運営を通して、磯子の地域力・区民力を活かし、文化力で地域や人をつないで、住み続けたくなるまちづくりに貢献します。

【業務取り組みの基本的な考え方】

第3期の5年間で、「区民との協働」から「区民が主体」の杉田劇場を完成させます。

私たちは第1期において「区民の参加」という種を蒔き、第2期には区民とともに事業を企画実施する仕組み作りをして、磯子の文化的土壌を耕すことに力をいれました。第3期では、文化を担う「まちづくり」「人づくり」に力をいれて、果実を実らせ収穫します。事業の循環型運営を継続し、5つの方針を元に文化事業を展開し、多くの果実を収穫したいと考えています。

- ① つどう 誰もがつどう元気な杉田劇場
- ② そだてる 文化が人を育てる、人づくり
- ③ ささえる 場作り、地域の文化活動を支援する取り組み
- ④ つなげる 文化で、人やまちをつなげていく取り組み
- ⑤ ひろげる 文化あふれる磯子、街のにぎわいを創出

(2) 27年度の業務の方針及び達成目標

【全体業務について】

第3期指定管理の1年目にあたり、共同事業体4社による運営を行います。

専門性を活かした利用者へのサービスと、文化芸術を通じて、まちづくりと人づくりに貢献する、地域ネットワークの「つどう」施設を目指します。

① 事業について

当劇場のホールは、音響反射板の他にプロセニウムアーチや Horizont幕などを備え、幅広い事業に対応できる多目的ホールです。その特性を最大限に活かし、27年度から古典芸能や演劇、クラシック音楽など様々なジャンルの公演を行う「舞台芸術公演シリーズ」を開始します。実施に際しては内容への理解や知識を深める講座や講演会の実施の他、出演者と直接触れ合える時間を設けるなど、杉田劇場ならではの特色ある事業を展開します。区民のニーズを考え、様々なライフスタイルの方々が「つどう」事業を実施する年度とします。

② 運営について

常日頃から多角的に利用者・来館者のニーズを把握し、施設運営にフィードバックします。磯子区館長連絡会、子育て支援施設連絡会、小中学校校長会、連合町内会等の会合に出席し各会の代表者と直接顔を合わせて、現状のニーズの把握に努めます。事業実施時には、来場者・参加者・出演者へアンケートを実施します。結果はデータベース化しスタッフ間で迅速に共有。日常の運営に反映しフィードバックを行います。

③ 管理について

スタッフによる日常管理、専門業者による定期保守と、専門的知識と経験を持つ舞台技術者、設備担当者の力で安全で安定的な施設提供を行います。施設の長寿命化に向けて迅速な取り組みを行い、効率的で安全な施設運営によるコスト削減や、助成金・補助金等の積極的な獲得や文化活動を応援する企業区民から杉田劇場を支援していただく取り組みを立ち上げ、安定的な経営を行います。

④ その他について

NPO チーム杉劇が独立し、共同事業体構成団体として組織力を高めていきます。

第3期の初年度として、常駐スタッフとしてホールに勤務する3団体、設備管理と清掃管理を担う1団体間で速やかな情報共有と提案実行ができる平等な関係構築、体制作りを行います。

4 業務の取組と達成指標

(1) 事業について

ア 区民協働による自主事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民参加による事業展開によって、こどもからお年寄りまで異世代間の交流を促し、地域とつながる拠点としての機能を発揮します。 ・地域の方々やこどもたちのアイデアを事業に活かし、自主的な活動へとつなげるとともに、地域の創造性を引き出します。 	
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区民参加型事業を実施します <ul style="list-style-type: none"> ・小学生からゴールドエイジ（団塊世代以上）によるリコーダーアンサンブル。 ・過去に実施した演劇系事業参加者によるアウトリーチチーム。 ・館内外で実施する事業の運営をサポートするボランティアチーム。 ●磯子区と共催で区内文化団体と連携し、幅広く音楽を楽しむことのできる場をつくり交流を深め、地域文化活動を活性化するイベントを実施します。 ●施設オープンデー『杉田劇場夏まつり』を開催します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■杉劇リコーダーず 継続 □杉劇おじゃまし隊 □杉劇@助っ人隊 継続；登録人数 40 人以上 □『第 3 回磯子音楽祭』の実施 出演する区内音楽系文化団体；7 団体以上 □『杉田劇場夏まつり 2015』 来場者；1,000 人以上

イ 地域文化施設としての文化芸術創造発信について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な劇場で質の高い芸術文化事業を体験できる機会を提供することにより、施設に集まる人々の拡大をはかります。 ・地域の活動支援、文化資源の発掘、地域でのアウトリーチ事業により、地域独自の芸術文化の創造・発信につなげます。 	
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クラシック、ジャズ、大衆演劇など、様々なジャンルの鑑賞事業を開催します。 ●区内小学生を対象に、芸術文化を鑑賞・体験する機会を提供します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □舞台芸術公演シリーズ；3 回 ■芸術団体や音楽事務所等との共催による鑑賞公演を実施 □磯子版芸術文化教育プラットフォーム；年 3 校

<ul style="list-style-type: none"> ●プロのアーティストと地域が共演する出会いと交流の事業を実施します。 ●市内専門施設との連携を図り、文化芸術の体験の機会を提供します。 ●○地域の活動支援 区民や団体の公演実施等に対して協力・支援。 ●地域の様々な場所でアウトリーチ事業を行い、地域とのつながりを深めるとともに、杉田劇場の活動を紹介します。 ●地域独自の文化資源を発掘し、地域の魅力を再発見します。 	<ul style="list-style-type: none"> □フレンドシップパフォーマンス；年1回 □専門施設連携；1回以上 ■地域の文化団体等が公演を実施する際の優先予約、共催申請等の受付実施 □杉劇リコーダーズや杉劇おじゃまし隊によるアウトリーチ；5箇所以上 □いそご文化資源発掘隊 年4回
--	---

ウ 地域に根ざした事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣商店街や地域施設等との連携を強化することによって、芸術文化による地域の課題解決や地域の活性化につなげます。 ・幅広い世代を対象とした様々な事業を行うことで、地域との接点を拡大します。 ・磯子区全エリアを対象とした多彩なアウトリーチ事業等により、地域ネットワークを拡大し、まちづくりに貢献します。 ・地域文化のコーディネートを担う人材の育成やアーティスト支援のための取組みによって、今後の地域の芸術文化振興につなげます。 	
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域とともに、地域の課題解決や活性化に取り組みます。 ●施設の空きスペースを活用したこどもの見守りの場を創生します。 ●子育て支援事業を開催し、こどもたち親と共に芸術文化に親しむ環境を整備します。 ●地域の文化情報を集約し磯子区内外へアピールしていきます。 ●インターンシップ・職場体験をひろく受入れ、文化芸術を支える活動の場を知る機会を提供します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □いそご文化円卓会議；1回以上 □ちょこっとカフェこども版；4回以上 □親子向け事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ひよこ♪コンサート；3事業／入場者1,200人以上 ・ロビーパフォーマンス；12事業／来場者300人以上 □磯子文化ガイドブック発行；新規・1回 ■中学生の職場体験。大学生等のインターンシップ・研究等の積極的受け入れ

(2) 運営について

ア 施設利用について（業務運営）

<p>[取組内容]</p> <p>●施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕に対応できるよう開館日を見直します。 施設点検日を2日増やして、3日連続休館日を設けます。</p> <p>●施設の利用を通じて区民サービスと提供するだけでなく、文化事業の享受者を増やして、存在感をアピールします。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/>開館について 営業時間；9時から22時 開館日数；344日 施設点検日・休館日；年末年始を含め、22日</p> <p><input type="checkbox"/>利用料金について（平日、入場料無料時）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>室場</th> <th>9-12時</th> <th>13-17時</th> <th>18-22時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>10,000</td> <td>16,500</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー</td> <td colspan="3">3,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9:15 -12:15</td> <td>12:45 -14:45</td> <td>15:00 -17:00</td> <td>17:30 -19:30</td> <td>19:45 -21:45</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室</td> <td>2,700</td> <td>2,900</td> <td>2,900</td> <td>2,600</td> <td>2,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>ほか、会議室3室、練習室3室、ホール付属の楽屋4室</p> <p><input type="checkbox"/>施設利用率 ホール73%（日） ギャラリー90%（週） リハーサル室75%（時間帯） 会議室60%（時間帯） 練習室95%（時間帯）</p> <p><input type="checkbox"/>施設の年間利用者数 8,800人</p> <p><input type="checkbox"/>公演や講座、アウトリーチなどの文化事業享受者数計88,000人</p>	室場	9-12時	13-17時	18-22時	ホール	10,000	16,500	14,000	ギャラリー	3,100				9:15 -12:15	12:45 -14:45	15:00 -17:00	17:30 -19:30	19:45 -21:45	リハーサル室	2,700	2,900	2,900	2,600	2,400
室場	9-12時	13-17時	18-22時																						
ホール	10,000	16,500	14,000																						
ギャラリー	3,100																								
	9:15 -12:15	12:45 -14:45	15:00 -17:00	17:30 -19:30	19:45 -21:45																				
リハーサル室	2,700	2,900	2,900	2,600	2,400																				

イ 地域文化施設としての開かれた運営について（利用者サービス、職員育成）

<p>[取組内容]</p> <p>●こどもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います</p> <p>●地域情報の集積・発信地として機能します</p> <p>●ホスピタリティを向上させる実践的な研修を実施します</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/>車椅子、受付に老眼鏡 常設</p> <p><input type="checkbox"/>担架にもなるベンチ 3台常設</p> <p><input type="checkbox"/>AED 1台設置</p> <p><input type="checkbox"/>ビル内駐車場サービス券の取り扱い</p> <p><input type="checkbox"/>情報コーナー</p> <p><input type="checkbox"/>こども110番、地域防犯連絡所の活動協力</p> <p><input type="checkbox"/>帰宅困難者一時滞在施設</p> <p><input type="checkbox"/>予約システム研修 2回以上</p> <p><input type="checkbox"/>バリアフリー実習 1回以上</p> <p><input type="checkbox"/>AED、救急救命研修 1回以上</p> <p>その他、接客に関する研修検討中</p>
---	---

ウ ニーズに基づくサービス向上について（利用者サービス）

<p>[取組内容]</p> <p>●多角的なニーズ調査を行い、改善策、対応策を検討して、事業や運営に反映します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営 ・事業 ・地域ニーズ <p>●クレーム対応表などを速やかに作成、スタッフ間で共有します。</p> <p>●施設 Web サイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、時代に即した新たな情報展開も進めていきます。</p> <p>●情報コーナーを整理・活用します。</p> <p>●メールマガジンで定期的に情報を発信します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><施設で></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>利用者懇談会 年1回 <input type="checkbox"/>利用者アンケート 年1回 <input type="checkbox"/>顧客満足度調査 随時 <ul style="list-style-type: none"> ・事業アンケート 事業毎実施 ・区民スタッフアンケート 月1回 <p><地域で></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>館長連絡会（磯子区内の集会施設との連携） 随時 <input type="checkbox"/>地域 NPO 連絡会（磯子区内の NPO との連携） 随時 <p><広く一般に></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>ホームページでのアンケート 1回（5年で2回） <input type="checkbox"/>クレームや要望の共有 随時 <input type="checkbox"/>ホームページ、ブログの定期的更新 年24回以上 ■Twitter、Facebook など、情報の種別に適した広報媒体を使用し、情報の露出を多方面に増やします ■ホームページに問い合わせ等に対する回答欄を設けます <input type="checkbox"/>公演情報等の収集・配架 1,800件/年 <input type="checkbox"/>『メルがま』 登録会員数5%増(508名→533名) <input type="checkbox"/>『ひよこメール倶楽部』 登録会員数5%増(700名→735名)
--	---

エ 組織的な施設運営について（業務運営）

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置します。 ● 地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。 ● 建物管理および清掃については主に営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。 ● シフト勤務の為、日常的な情報を共有と共に、各専門の会議を定期的に行い、共同事業体間での連携を計ります。 	<p>[達成指標]</p> <p>人材の配置は以下のとおりとします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">施設勤務者</th> <th style="text-align: center;">人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>事業企画チーフ</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>事業企画スタッフ</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>施設運営チーフ</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>施設運営スタッフ</td> <td style="text-align: center;">2名</td> </tr> <tr> <td>地域交流スタッフ</td> <td style="text-align: center;">4名</td> </tr> <tr> <td>舞台技術スタッフ</td> <td style="text-align: center;">3名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たります</p> <p>人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施設勤務者 2名以上常駐 <input type="checkbox"/> 舞台技術スタッフ 1名以上常駐（9-19時） <input type="checkbox"/> 建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時 <p>情報共有や意思決定会議を定期的に開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 朝礼（出勤スタッフ） 1回/日 <input type="checkbox"/> 月例会議（館長以下常勤スタッフ） 1~2回/月 <input type="checkbox"/> CS会議（チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者） 4回/年 <input type="checkbox"/> 代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコクス代表、ニックスサービス代表、館長） 2回/年 <input type="checkbox"/> 防災管理会議（館長、火元責任者） 2回/年 	施設勤務者	人数	館長	1名	事業企画チーフ	1名	事業企画スタッフ	1名	施設運営チーフ	1名	施設運営スタッフ	2名	地域交流スタッフ	4名	舞台技術スタッフ	3名
施設勤務者	人数																
館長	1名																
事業企画チーフ	1名																
事業企画スタッフ	1名																
施設運営チーフ	1名																
施設運営スタッフ	2名																
地域交流スタッフ	4名																
舞台技術スタッフ	3名																

(3) 管理について（業務運営）

ア 安全・安心・プラス快適な施設の維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します</p>	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 舞台保守点検、建築設備業務の計画実施 <input type="checkbox"/> 建物・設備巡回点検 月1回 <input type="checkbox"/> 防火管理自主点検 毎日
--	---

イ 環境への負荷軽減について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エコロジー活動を推し進め、環境コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。 ● エコマテリアルの導入 	<p>[達成指標]</p> <p>横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」を積極的に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産廃ゴミ分別の徹底 ・ 古紙リサイクル、事務所内での裏紙使用 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> インクカートリッジ回収事業に参加します 常時 ■ グリーン製品の活用 消耗品の25%
--	--

ウ 適切な環境維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●施設内の不具合箇所など、日頃から全スタッフが気を配り、情報共有や早期対応を行うことによって、環境維持と施設予防保全に取り組めます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■ 来場者アンケートによる「施設の快適さ」満足度 4.5 (5点満点)</p> <p>建物設備の不具合、大規模修繕の予兆については、即日、横浜市と情報共有し、早期に手立てできるよう努めます。</p> <p>□不具合の即日報告 通年</p>
---	--

(4) その他について

ア 区政との連携について

<p>[取組内容]</p> <p>●磯子区の防災計画へ協力し、市・区の要請に応じた協力体制を構築します。</p> <p>●災害時、帰宅困難者受入れ等の際は、区や駅、近隣施設と連携を密にします。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>帰宅困難者受入れのための物品等を預かり、適切な管理を行います。</p> <p>□物品棚卸し 2回/年</p> <p>一時避難所開設のため、らびすた新杉田に協力を要請し、終夜受け入れ体制を維持します。</p> <p>□体制確認 5月</p>
--	--

イ 危機管理対策について

<p>[取組内容]</p> <p>●消防法令の改正に対応するためビル管理会社との連携強化を図りながら、消防計画の点検、見直しを随時行うとともに、具体的な被害想定に基づく、より実践的な防火防災訓練を実施し、利用者の安全を守ります。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□「消防計画」の整備 常時</p> <p>□ 共同防火防災管理協議会への参加 年2回</p> <p>□ 共同防火防災訓練への参加 年2回</p> <p>消防計画および緊急時の対応をスタッフに周知徹底します。</p> <p>□ 防火防災訓練の実施 年2回</p>
--	---

ウ 自己評価、PDCAサイクルの運用について（職員育成、利用者サービス）

<p>[取組内容]</p> <p>●日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、区のモニタリングで報告します。</p> <p>●PDCAサイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ モニタリングでの報告 月1回</p> <p>□ 業務振り返り（自己評価） 2回/年</p> <p>■ 各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行います。</p>
--	---

5 収支予算について（財務）

(1) コスト削減と収入向上について

<p>[取組内容]</p> <p>コスト削減と収入増を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●光熱水費の高騰、建物や設備、備品の経年劣化から、経費が年々拡大しています。事務費・管理費の削減に努めます。 ●利用料収入増。地域の様々な会議に出席し、学校や企業への営業を行って、ホールを広報し、利用促進を図ります。 ●事業ごとの収支バランスの管理に努めます。 	<p>[達成指標]</p> <p>収支ゼロを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■備品購入や修繕などは、優先順位をつけて対応します。 <ul style="list-style-type: none"> □不具合リスト作成、更新 随時 □CS 会議での対応検討 □利用料金収入 20,500 千円 □教育機関や行政に関わる文化団体の利用 年に 10 回以上 <p>事業ごと執行予定一覧を作成し、収支バランスをみながら執行調整して、収支差額を縮小します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■事業支出 = 助成金等を含む事業収入の 1.4 倍以内
---	---

(2) 外部資金導入について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域や企業からの協賛金等の獲得に努めます。 ●申請可能な助成金・補助金を積極的に活用し質の高い事業を実施します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □ まつり等への協力・協賛 10 社以上 協賛金・現物協賛含む協賛総額 300 千円 □ 助成金獲得 1 事業 *申請中 地域創造 平成 27-29 年度地域の文化芸術活動助成事業 「杉劇にぎわいアートプロジェクト」(仮称)
--	---